

授業科目名 (ナンバリングコード)	競技スポーツ論・実習Ⅰーバレーボール (141A1-5230)		授業形態	講義・実技		授業科目区分		専攻科目 (専修科目)			
担当教員名	濱田 幸二・坂中 美郷					補助担当者名					
単位数	4 単位		履修年次	1年次		受け入れ人数		1 5名程度			
授業の概要	1. バレーボールの起源・歴史についても知見を広める。 2. 種類の技術の組み合わせによる連続（複合）練習により、基礎技術をマスターする。 3. 各種の試合局面に応じた戦術トレーニングにより、基礎戦術をマスターする。 4. ソフトバレーやビーチバレー、インドア6人制などの基礎ゲームをマスターする。										
授業の到達目標 及び成績評価の 方 法	授業の到達目標			成績評価の方法							
	D Pで 目指す 資質・ 能力	実技力、指導者基礎力	授業期間				定期 試験	その他	割合 %		
			授業	テスト	レポート	発表					
			■認知的領域	複合練習の方法論を理解する。	○	○	○	○			20
			■情意的領域	「積極さ」をトレーニングに活かすことが出来る。	○						20
■技能的領域	基礎技術や基礎戦術を身に付けゲームが出来る。	○	○	○		○		60			
成績評価の基準	基礎技術、基礎戦術、基礎ゲームを身につけること。										
テキスト、教材 参 考 書	Volley chronicle（バレーボール年代記） タブレットを必ず持参すること										
履修条件・ 関連科目	特になし。		備考(教員メッセージ含む)		本講義では、学生への教育的効果を高めるために、授業実施の様子をビデオカメラ等で撮影することがあります。 なお、撮影した映像は、原則として学内での教育・研究活動にのみ使用します。						
オフィス・アワー	随時 808教員室（濱田）・601教員室（坂中）・球技体育館準備室										
授業計画											
回	担当教員名	授業内容				授業時間外の指導等 (予習、復習、レポート等課題の指示)					
前1	濱田 幸二 坂中 美郷	バレーボールの歴史及び戦術の変遷				予習及び復習・課題レポート（1時間）					
前2	〃	基礎技術 セット&アタック、ブロック&レシーブ				予習及び復習・課題レポート（1時間）					
前3	〃	基礎技術 サーブ&レセプション				予習及び復習・課題レポート（1時間）					
前4	〃	「競技力向上の会」に参加				課題レポート（30分）					
前5	〃	基礎技術 レシーブ&セット				予習及び復習・課題レポート（1時間）					
前6	〃	基礎戦術 レセプションから速攻				予習及び復習・課題レポート（1時間）					
前7	〃	基礎戦術 レセプションから遅攻				予習及び復習・課題レポート（1時間）					
前8	〃	基礎戦術 カウンターアタック 速攻				予習及び復習・課題レポート（1時間）					
前9	〃	基礎戦術 カウンターアタック 遅攻				予習及び復習・課題レポート（1時間）					
前10	〃	基礎戦術 サーブからマッチアップス				予習及び復習・課題レポート（1時間）					
前11	〃	基礎ゲーム 6人制バレー 技術と戦術 ウォッシュドリル				予習及び復習・課題レポート（1時間）					
前12	〃	コーチング実習				課題レポート（1時間）					
前13	〃	基礎ゲーム 6人制バレー 技術と戦術 ウォッシュドリル				予習及び復習・課題レポート（1時間）					
前14	〃	基礎ゲーム 6人制バレー 審判と運営				予習及び復習・課題レポート（1時間）					
前15	〃	基礎ゲーム 6人制バレー 審判と運営				予習及び復習・課題レポート（1時間）					
前16	〃	学期末試験				総合的レポート（2時間）					
後1	〃	ビーチバレーの競技規則 技術と戦術 ウォッシュドリル				予習及び復習・課題レポート（1時間）					
後2	〃	ビーチバレー競技規則 審判と運営				予習及び復習・課題レポート（1時間）					
後3	〃	基礎ゲーム ソフトバレー 技術と戦術 ウォッシュドリル				予習及び復習・課題レポート（1時間）					
後4	〃	基礎ゲーム ソフトバレー 審判と運営				予習及び復習・課題レポート（1時間）					
後5	〃	基礎ゲーム インドア6人制 技術と戦術 ウォッシュドリル				予習及び復習・課題レポート（1時間）					
後6	〃	基礎技術 セット&アタック 複合練習				予習及び復習・課題レポート（1時間）					
後7	〃	基礎技術 アタック&ブロック 複合練習				予習及び復習・課題レポート（1時間）					
後8	〃	基礎技術 ブロック&レシーブ 複合練習				予習及び復習・課題レポート（1時間）					
後9	〃	基礎技術 サーブ&レセプション 複合練習				予習及び復習・課題レポート（1時間）					
後10	〃	基礎技術 レシーブ&セット 複合練習				予習及び復習・課題レポート（1時間）					
後11	〃	基礎技術 レシーブ&セット&アタック&ブロック 複合総合練習				予習及び復習・課題レポート（1時間）					

後12	〃	コーチング実習	課題レポート（1時間）
後13	〃	基礎戦術 レセプションから速攻 意思決定	予習及び復習・課題レポート（1時間）
後14	〃	基礎戦術 カウンターアタック 遅攻 サポート	予習及び復習・課題レポート（1時間）
後15	〃	基礎戦術 カウンターアタック 速効 意思決定	予習及び復習・課題レポート（1時間）
後16	〃	学期末試験	総合的レポート（2時間）

授業科目名 (ナンバリングコード)	競技スポーツ論・実習Ⅱーバレーボール (141A1-5231)		授業形態	講義・実技		授業科目区分	専攻科目 (専修科目)			
担当教員名	濱田 幸二・坂中 美郷					補助担当者名				
単位数	4 単位		履修年次	2年次		受け入れ人数	15名程度			
授業の概要	1. 競技規則の理解と審判実習を行い、審判活動を身に付ける。 2. 競技運営の準備と運営に関するコンテンツと事例を学習し、総合的な競技会の運営法を総合的に身に付ける。									
授業の到達目標 及び成績評価の 方 法	授業の到達目標			成績評価の方法						
	D Pで 目指す 資質・ 能力	実技力、事業運営力、指導者基礎力	授業期間				定期 試験	その他	割合 %	
			授業	テスト	レポート	発表				
		■認知的領域	ルールを理解することが出来る。 大会運営（競技規則を理解出来）が出来る。	○	○	○	○			20
		■情意的領域	「積極さ」と「謙虚さ」を審判活動に生かす ことが出来る。	○						20
■技能的領域	審判活動を実践できる。	○	○	○		○		60		
成績評価の基準	審判活動内容を評価基準表により採点し可否で判定する。競技運営能力は専門的知識を身に付ける。									
テキスト、教材 参 考 書	最新版「JVAルールブック」 Volley chronicle（バレーボール年代記） タブレットを必ず持参すること 随時 資料を配布									
履修条件・ 関連科目	競技スポーツ論・実習Ⅰ（バレーボール）		備考(教員メッ セージ含む)	本講義では、学生への教育的効果を高めるために、授業 実施の様子をビデオカメラ等で撮影することがあります。 なお、撮影した映像は、原則として学内での教育・研究活 動にのみ使用します。						
オフィス・アワー	随時 808教員室（濱田）・601教員室（坂中）・球技体育館準備室									
授業計画										
回	担当教員名	授業内容			授業時間外の指導等 (予習、復習、レポート等課題の指示)					
前1	濱田 幸二 坂中 美郷	競技規則と審判法 吹笛のバリエーション			予習及び復習・課題レポート（1時間）					
前2	〃	競技規則と審判法 ハンドシグナル 1st・2ndレフリー編			予習及び復習・課題レポート（1時間）					
前3	〃	競技規則と審判法 ハンドシグナル 線審編、記録員の責務			予習及び復習・課題レポート（1時間）					
前4	〃	「競技力向上の会」に参加			課題レポート（30時間）					
前5	〃	競技規則と審判法 プレーの構造			予習及び復習・課題レポート（1時間）					
前6	〃	競技規則と審判法 プレー上の動作			予習及び復習・課題レポート（1時間）					
前7	〃	競技規則と審判法 中断と遅延			予習及び復習・課題レポート（1時間）					
前8	〃	競技規則と審判法 不法な行為と罰則			予習及び復習・課題レポート（1時間）					
前9	〃	競技規則と審判法 主審・副審の責務の実習			予習及び復習・課題レポート（1時間）					
前10	〃	競技規則と審判法 主審・副審の責務の実習			予習及び復習・課題レポート（1時間）					
前11	〃	競技規則と審判法 線審・記録員の責務の実習			予習及び復習・課題レポート（1時間）					
前12	〃	コーチング実習			課題レポート（1時間）					
前13	〃	競技規則と審判法 審判団のコミュニケーション実習			予習及び復習・課題レポート（1時間）					
前14	〃	競技規則と審判法 プロトコール実習			予習及び復習・課題レポート（1時間）					
前15	〃	競技規則と審判法 ネット際のプレー実習			予習及び復習・課題レポート（1時間）					
前16	〃	学期末試験			総合的課題レポート（2時間）					
後1	〃	競技運営トレーニング 競技形式のバリエーション			予習及び復習・課題レポート（1時間）					
後2	〃	競技運営トレーニング 競技場の規格と設営			予習及び復習・課題レポート（1時間）					
後3	〃	競技運営トレーニング 競技手続と日程 リーグ戦・トーナメント戦			予習及び復習・課題レポート（1時間）					
後4	〃	競技運営トレーニング 組合抽選・対戦カード決定の方式			予習及び復習・課題レポート（1時間）					
後5	〃	競技運営トレーニング 運営役員組織と会議			予習及び復習・課題レポート（1時間）					
後6	〃	競技運営トレーニング 補助役員 ボールコレクター・点示・JVIMS			予習及び復習・課題レポート（1時間）					
後7	〃	競技運営トレーニング 運営マニュアルの作成			予習及び復習・課題レポート（1時間）					
後8	〃	競技運営トレーニング 物品チェックとタイムテーブル			予習及び復習・課題レポート（1時間）					
後9	〃	競技運営トレーニング 出場資格とドーピングチェック			予習及び復習・課題レポート（1時間）					
後10	〃	競技運営トレーニング 用具（ネット・ボール等）の規格とチェック			予習及び復習・課題レポート（1時間）					

後11	〃	競技運営トレーニング 大会プログラムの編成	予習及び復習・課題レポート（1時間）
後12	〃	コーチング実習	課題レポート（1時間）
後13	〃	競技運営トレーニング リハーサル大会の準備	予習及び復習・課題レポート（1時間）
後14	〃	競技運営トレーニング 総合実習の準備、実施	予習及び復習・課題レポート（1時間）
後15	〃	競技運営トレーニング 総合実習の実施、自己評価反省	予習及び復習・課題レポート（1時間）
後16	〃	学期末試験	総合的課題レポート（2時間）

授業科目名 (ナンバリングコード)	競技スポーツ論・実習Ⅲ－バレーボール (141B1-5230)		授業形態	講義・実技		授業科目区分	専攻科目 (専修科目)						
担当教員名	濱田 幸二・坂中 美郷					補助担当者名							
単位数	4 単位		履修年次	3年次		受け入れ人数	15名程度						
授業の概要	1. バレーボールの技術ドリルプランニングやコーチングスキルの実習により、中級レベルの技術コーチングを身に付ける。 2. バレーボールの戦術トレーニング実習により、中級レベルの戦術コーチングを身に付ける。 3. 体力トレーニングの処方とプランニング実習により、中級レベルの体力養成法及び評価法を身に付ける。												
授業の到達目標 及び成績評価の 方 法	授業の到達目標			成績評価の方法									
	D Pで 目指す 資質・ 能力	実技力、実技指導力、指導者基礎力	授業期間				定期 試験	その他	割合 %				
			授業	テスト	レポート	発表							
		■認知的領域	バレーボール競技に関しての体力トレーニングの専門知識を身に付ける。	○		○					○		20
		■情意的領域	積極的に率先垂範できる。	○		○				○			20
■技能的領域	技術・戦術・体力トレーニングの処方が出来る。	○		○		○		60					
成績評価の基準	技術コーチング、戦術コーチング、体力養成法をバランス良く習得すること。												
テキスト、教材 参 考 書	Volley chronicle (バレーボール年代記) タブレットを必ず持参すること												
履修条件・ 関連科目	競技スポーツ論・実習Ⅰ、Ⅱ (バレーボール)、救急処置 論・実習		備考(教員メッ セージ含む)		本講義では、学生への教育的効果を高めるために、授業 実施の様子をビデオカメラ等で撮影することがあります。 なお、撮影した映像は、原則として学内での教育・研究活 動にのみ使用します。								
オフィス・アワー	随時 808教員室 (濱田) ・601教員室 (坂中) ・球技体育館準備室												
授業計画													
回	担当教員名	授業内容				授業時間外の指導等 (予習、復習、レポート等課題の指示)							
前1	濱田 幸二 坂中 美郷	指導者の在り方 コーチングスキル論・実習				予習及び復習・課題レポート (1時間)							
前2	〃	技術のコーチング アタックフォーメーション論・実習				予習及び復習・課題レポート (1時間)							
前3	〃	技術のコーチング アタックのコーチングスキル				予習及び復習・課題レポート (1時間)							
前4	〃	「競技力向上の会」に参加				課題レポート (30時間)							
前5	〃	技術のコーチング ブロックフォーメーション論・実習、ブロックのコーチングス キル				予習及び復習・課題レポート (1時間)							
前6	〃	技術のコーチング レセプションフォーメーション論・実習				予習及び復習・課題レポート (1時間)							
前7	〃	技術のコーチング レセプションのコーチングスキル				予習及び復習・課題レポート (1時間)							
前8	〃	技術のコーチング フロアdefenseフォーメーション論・実習				予習及び復習・課題レポート (1時間)							
前9	〃	技術のコーチング フロアdefense のコーチングスキル				予習及び復習・課題レポート (1時間)							
前10	〃	技術のコーチング サーブドリルとコーチングスキル				予習及び復習・課題レポート (1時間)							
前11	〃	戦術のコーチング レセプションから1st・2ndテンポの習熟				予習及び復習・課題レポート (1時間)							
前12	〃	コーチング実習 (基礎編)				課題レポート (1時間)							
前13	〃	練習計画の立案 (技術・戦術)				予習及び復習・課題レポート (1時間)							
前14	〃	練習計画の立案 (初心者導入)				予習及び復習・課題レポート (1時間)							
前15	〃	戦術のコーチング レセプションからコンビネーション攻撃の習熟				予習及び復習・課題レポート (1時間)							
前16	〃	学期末試験				総合的課題レポート (2時間)							
後1	〃	戦術のコーチング トランディション攻撃 (ディグから1stテンポ攻撃) の習熟				予習及び復習・課題レポート (1時間)							
後2	〃	戦術のコーチング トランディション攻撃 (ディグからコンビネーション攻撃) の 習熟				予習及び復習・課題レポート (1時間)							
後3	〃	戦術のコーチング トランディション攻撃 (ディグからディープコートセット攻撃) の習熟				予習及び復習・課題レポート (1時間)							
後4	〃	戦術のコーチング サーブ ターゲット法の習熟				予習及び復習・課題レポート (1時間)							
後5	〃	戦術のコーチング サーブ 強打法の習熟				予習及び復習・課題レポート (1時間)							
後6	〃	体力トレーニングの処方とプラン ウォーミングup&クールdown				予習及び復習・課題レポート (1時間)							
後7	〃	体力トレーニングの処方とプラン ストレングス 体幹				予習及び復習・課題レポート (1時間)							
後8	〃	体力トレーニングの処方とプラン ストレングス 上肢				予習及び復習・課題レポート (1時間)							
後9	〃	体力トレーニングの処方とプラン ストレングス 下肢				予習及び復習・課題レポート (1時間)							
後10	〃	体力トレーニングの処方とプラン ミドルパワー				予習及び復習・課題レポート (1時間)							

後11	〃	体力トレーニングの処方とプラン ハイパワー、プライオメトリックス	予習及び復習・課題レポート（1時間）
後12	〃	コーチング実習（初心者指導編）	課題レポート（1時間）
後13	〃	体力トレーニングの処方とプラン スピード&アジリティーのコーディネーション	予習及び復習・課題レポート（1時間）
後14	〃	体力トレーニングの処方とプラン エンデュアランス	予習及び復習・課題レポート（1時間）
後15	〃	体力トレーニングの処方とプラン トータルコーディネイト	予習及び復習・課題レポート（1時間）
後16	〃	学期末試験	総合的課題レポート（2時間）

授業科目名 (ナンバリングコード)	競技スポーツ論・実習Ⅳ－バレーボール (141C1-5230)		授業形態	講義・実技	授業科目区分	専攻科目 (専修科目)				
担当教員名	濱田 幸二・坂中 美郷				補助担当者名					
単位数	4 単位		履修年次	4年次	受け入れ人数	15名程度				
授業の概要	1. バレーボールの技術ドリルプランニングやコーチングスキルの実習により、上級レベルの技術コーチングを身に付ける。 2. バレーボールの戦術トレーニング実習により、上級レベルの戦術コーチングを身に付ける。 3. 体力トレーニングの処方とプランニング実習により、上級レベルの体力養成法及び評価法を身に付ける。 4. コーチングを客観的に評価する能力を身に付ける。 5. 受講生相互にディスカッションを行い、コーチング力を高める。									
授業の到達目標 及び成績評価の 方 法	授業の到達目標			成績評価の方法						
	D Pで 目指す 資質・ 能力	実技力、実技指導力、指導者基礎力	授業期間				定期 試験	その他	割合 %	
			授業	テスト	レポート	発表				
		■認知的領域	バレーボール競技に関しての体力トレーニングの専門知識（上級）を身に付ける。	○		○		○		20
		■情意的領域	上級者に対して率先垂範できる。	○		○	○			20
■技能的領域	技術・戦術・体力トレーニングの処方が上級者に対して出来る。	○		○		○		60		
成績評価の基準	技術コーチング、戦術コーチング、体力養成法を専門的に習得すること。									
テキスト、教材 参 考 書	Volley chronicle（バレーボール年代記） タブレットを必ず持参すること									
履修条件・ 関連科目	競技スポーツ論・実習Ⅰ、Ⅱ、Ⅲ（バレーボール）、救急処置論・実習		備考(教員メッセージ含む)	本講義では、学生への教育的効果を高めるために、授業実施の様子をビデオカメラ等で撮影することがあります。 なお、撮影した映像は、原則として学内での教育・研究活動にのみ使用します。						
オフィス・アワー	随時 808教員室（濱田）・601教員室（坂中）・球技体育館準備室									
授業計画										
回	担当教員名	授業内容			授業時間外の指導等 (予習、復習、レポート等課題の指示)					
前1	濱田 幸二 坂中 美郷	レベル別コーチングスキルの概論・実習 ディスカッション			予習及び復習・課題レポート（1時間）					
前2	〃	アタックのコーチングスキル ディスカッション			予習及び復習・課題レポート（1時間）					
前3	〃	ブロックのコーチングスキル ディスカッション			予習及び復習・課題レポート（1時間）					
前4	〃	「競技力向上の会」に参加			課題レポート（30時間）					
前5	〃	アタックとブロックのコーチングスキル ディスカッション			予習及び復習・課題レポート（1時間）					
前6	〃	レセプションアタックのコーチングスキル（基礎） ディスカッション			予習及び復習・課題レポート（1時間）					
前7	〃	レセプションアタックのコーチングスキル（応用） ディスカッション			予習及び復習・課題レポート（1時間）					
前8	〃	フロアdefenseのコーチングスキル（基礎） ディスカッション			予習及び復習・課題レポート（1時間）					
前9	〃	フロアdefenseのコーチングスキル（応用） ディスカッション			予習及び復習・課題レポート（1時間）					
前10	〃	サーブのコーチングスキル ディスカッション			予習及び復習・課題レポート（1時間）					
前11	〃	レセプションから1st、2ndテンポのコーチングスキル ディスカッション			予習及び復習・課題レポート（1時間）					
前12	〃	コーチング実習（コーチの評価） ディスカッション			課題レポート（1時間）					
前13	〃	戦術のコーチング レセプションからディープコートセットの習熟			予習及び復習・課題レポート（1時間）					
前14	〃	戦術のコーチング レセプションからバックアタックの習熟			予習及び復習・課題レポート（1時間）					
前15	〃	戦術のコーチング レセプションからコンビネーション攻撃の習熟			予習及び復習・課題レポート（1時間）					
前16	〃	学期末試験			総合的課題レポート（2時間）					
後1	〃	戦術のコーチング トランディション攻撃（ディグから1stテンポ攻撃）の習熟			予習及び復習・課題レポート（1時間）					
後2	〃	戦術のコーチング トランディション攻撃（ディグからコンビネーション攻撃）の習熟			予習及び復習・課題レポート（1時間）					
後3	〃	戦術のコーチング トランディション攻撃（ディグからディープコートセット攻撃）の習熟			予習及び復習・課題レポート（1時間）					
後4	〃	戦術のコーチング サーブ ターゲット法の習熟			予習及び復習・課題レポート（1時間）					
後5	〃	戦術のコーチング サーブ 強打法の習熟			予習及び復習・課題レポート（1時間）					
後6	〃	体力トレーニングの処方とプラン ウォーミングup&クールdown			予習及び復習・課題レポート（1時間）					
後7	〃	体力トレーニングの処方とプラン ストレングス 体幹			予習及び復習・課題レポート（1時間）					
後8	〃	体力トレーニングの処方とプラン ストレングス 上肢			予習及び復習・課題レポート（1時間）					
後9	〃	体力トレーニングの処方とプラン ストレングス 下肢			予習及び復習・課題レポート（1時間）					

後10	〃	体力トレーニングの処方とプラン ミドルパワー	予習及び復習・課題レポート（1時間）
後11	〃	体力トレーニングの処方とプラン ハイパワー、プライオメトリックス	予習及び復習・課題レポート（1時間）
後12	〃	コーチング実習（コーチの評価） ディスカッション	課題レポート（1時間）
後13	〃	体力トレーニングの処方とプラン スピード&アジリティーのコーディネーション	予習及び復習・課題レポート（1時間）
後14	〃	競技場の安全管理（競技者・役員・観客）・救急法実習 ディスカッション	予習及び復習・課題レポート（1時間）
後15	〃	コンプライアンス・SNS活用法・個人情報の取り扱い ディスカッション	予習及び復習・課題レポート（1時間）
後16	〃	学期末試験	総合的課題レポート（2時間）